

市政に関する一般質問

6月会議は19名の議員が質問

地域活性化に向けた取組について

大野 幸一 議員

新鎌ヶ谷駅南側の千葉県所有地の開発事業の概要を伺います。

新鎌ヶ谷駅の南側に隣接し、約7千㎡の敷地に、延べ床面積約9千900㎡、地上6階、地下1階建ての商業棟をはじめ、商業棟の南側にはにぎわいの広場、また北初富方向へ通じる緑道ゾーンの手前には緑の広場が設けられるほか、14階建ての住宅棟の建設が予定されています。また、市が

回遊性の確保として要望していた新鎌ヶ谷駅南北自由通路及び西側へ続く歩道の整備も取り入れられた計画となり、令和8年度の開業を予定しています。

商業棟に入る事業者等について伺います。

開発事業者によると、飲食店等の業界に出店希望などのヒアリング等を行い、地上6階の各フロアには、飲食店や物販店等のテナントを計画

コミュニティバス運行助成事業について

森谷 宏 議員

利用者からの要望について伺います。

主なものとして、車両のバリアフリー化、運転免許返納者や西線の乗車定員数不足への対応、運行ルートの見直し、運行本数の増便、停留所の移設、上屋やベンチの設置など様々な要望が寄せられています。

令和8年度からの新たな運行計画に係る今後の予定について伺います。

令和5年度から7年度まで

市民の憩いの場の提供について

泉川 洋二 議員

防災機能を持った公園の必要性及び今後の整備について伺います。

公園は地域の一時避難場所や復興、復旧のための生活物資等の中継基地、救援活動や支援の場となる防災の拠点として重要な役割を担うため

防災機能が必要であり、今後防災機能を備えた施設設備やそれを使いこなすための普及啓発など地域の自治会を含めて調査研究が必要であると考えています。

離子水公園の整備の考え及び今後のスケジュールを伺います。

自然を身近に感じ親しめるようにし、優れた自然環境を保全しながら再整備する必要があります。昨年度実施した測量データをもとに、近隣自治会などの意見を聞きながら基本計画を策定し、国の交付金の活用を視野に、実施設計、整備工事を進めていく予定です。



コミュニティバス(ききょう号)



新鎌ヶ谷駅南側地区のイメージ図

では現在の運行を継続し、令和8年度から5年間の新運行計画は、今後関係機関と検討等を行い策定する予定です。

鎌ヶ谷市に於ける非核平和宣言都市として、平和行政の施策推進と今後の方向性を問う

津久井 清氏 議員

被爆体験者による小学校への講師派遣事業の内容と成果を伺います。

鎌ヶ谷市原爆被爆者折鶴会の方々がボランティアとして、市内の小学校で被爆体験を語るもので、子どもたちにとって平和の尊さを知る良いきっかけになっていると認識しています。

中学生による被爆地長崎への平和派遣事業の内容と成果を伺います。

市内各中学校代表生徒5名を長崎へ派遣し、長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典への参加などの非核平和の体験学

習を行います。その後、市長、保護者、折鶴会等の方々を含めて行う事後報告会や各中学校において、参加生徒による全校生徒への報告会により、非核平和が周知されています。今後の市の平和行政について市長に伺います。



災害対応について

小易 和彦 議員

台風第2号による大雨対応を通じた災害対応における課題解決について伺います。

災害は、発生場所や発生時刻、その規模の詳細を予測することが非常に難しく、今回のような突然の大雨に対応するためには、既に災害が起きていく状況下においてもスムーズに体制を構築し、災害

迅速な情報収集や的確な対応を行える体制が重要になります。各部門間における円滑な情報共有や対応のマニュアル化などの対策が必要ですが、将来的には、市民からの通報システムアプリの導入の検討を含め、災害対応のデジタル化についてもできるところから進めていく必要があると考えています。

請願・陳情を提出される方へ

請願 陳情はご本人でも提出することができますが、定例の会議で審議を希望する場合は、議会事務局窓口へ直接提出してください。

請願書は、議員の紹介が必要です。(※陳情書は不要) 要旨は簡潔、明瞭に記載してください。

内容が多岐にわたる場合は、それぞれ別の請願書(陳情書)に分けてください。なお、郵送により提出された陳情は、その写しを全議員に配付しますが、審議はいたしません。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

マイナンバーカードについて

松原 美子 議員

マイナンバー制度の目的及び内容について伺います。

マイナンバー制度は、国や地方公共団体など各機関が管理する個人の情報が同一人物の情報であることを正確かつスムーズに確認するための

基礎となるもので、住民票を有する全ての方に12桁の番号を付番するものです。個人情報情報がきちんと管理されていないことが全国的に何件起きているのか伺います。

北初富駅周辺の整備について

伊福 幸一 議員

新鎌ヶ谷駅付近から北初富駅付近までの緑道整備事業について、今後のスケジュールを伺います。

緑道は4つのゾーンに大別されていますが、そのうち回遊ゾーンは、令和6年度に整備工事を実施し、翌7年度に

共用開始を予定しています。また、公園・緑地・広場ゾーンは、基本構想を策定後、設計委託を行い、令和7年度に整備工事を実施し、翌8年度に供用開始予定です。

第3次鎌ヶ谷市男女共同参画計画を踏まえた取組について

富田 信恵 議員

仕事と生活の両立が重要となりますが、その実現に向けた取組として、ファミリーサポート・センター事業の対象月齢が生後6か月から生後3か月へと拡充された経緯について伺います。

預かり可能な対象月齢に関する市民ニーズが多く寄せ

られたため実施しました。多様な性への理解促進の取組となるパートナーシップ制度の導入について伺います。性的少数者や様々な事情により法が規定する婚姻関係を結べない方への支援となる本制度は、今年度から必要な検討を行い、令和7年度から

超高齢化社会を見据えた本市の高齢者に対する生活支援について

河内 一朗 議員

市の高齢者に対する買物支援について伺います。

主に、介護保険における訪問介護サービスなどの支援のほか、鎌ヶ谷市社会福祉協議会の支援として、高齢者や障がい者などが利用会員となることで、協力会員から買物などのサービスを受けられる

武蔵村山市のオンデマンド型交通「むらタク」のような移動手段について市の考えを伺います。県内自治体におけるオンデマンド型交通の導入状況は都市部では柏市、印西市の一部地域で採用されているほか、県北東部、南東部地域の公共交通の空白地域に導入が多く

事業があります。

主な事業として、コンビニ交付サービスでの誤交付、健康保険証利用や公金受取口座、マイナポイントの誤ひもづけがあります。国からは、コンビニでの誤交付の件数は発表されておらず、健康保険証利用は少なくとも7千件ほどの誤登録を確認している、現在関係省庁において点検を実施しているとのこと。



男女共同参画の取組の進展がまだ十分でない要因の一つとなる固定的な性別役割分担意識の解消に向けた取組について伺います。

性別による無意識の思い込みに関するエピソードを募集し、公開することで無意識の思い込みへの気づきを促して、解消を図っていきます。

の実施を予定しています。男女共同参画の取組の進展がまだ十分でない要因の一つとなる固定的な性別役割分担意識の解消に向けた取組について伺います。

障がい者用停車施設、バス、タクシー乗降場、タクシープール及び一般乗降場の設置を予定しています。

北初富駅前広場の今後の整備スケジュールを伺います。駅前広場は、令和5年度末で約67%程度の用地取得率を見込んでおり、引き続き用地取得を進めて令和8年度の整備完了を目指しています。